



広島県内の「働き方改革実践企業」を募集します！

第3回 広島ワークスタイルカンファレンス



新型コロナウイルスの感染拡大により、多様な働き方が普及し、また若年層の働き方に対する意識も変化しています。国や自治体による企業への支援もありますが、雇用諸法令や制度に関する企業の意識は十分とは言えません。特に地方での働き方改革に取り組む企業は少なく、企業間での情報の共有がうまくできていない状況です。

今年も広島県社会保険労務士会と中国新聞社の主催で、働き方改革実践企業を表彰する「第3回広島ワークスタイルカンファレンス」を開催します。

ENTRY

募集要項・エントリー

「この街での働き方」を学び、発見し、共有するプロジェクト！

広島ワークスタイルカンファレンスとは働き方改革に取り組む「実践企業」、企業をサポートする「社会保険労務士」、メディアである「新聞社」が一体となって広島の働き方改革を推進するための取り組みです。

エントリー条件

広島県に法人本社があり、労務監査を2024年中に実施している、もしくは実施する予定であれば全ての企業が参加可能です。

エントリー方法

- ① エントリーサイト(URL: <https://research.tarupo.jp/s/11cbfc92/o>)から必要事項を記入の上、エントリーをお願いいたします。
エントリー受付締切: 2024年9月13日(金)
- ② エントリー確認後、事務局より資料提出のご案内を送付。
① 経営労務診断報告書、② 働き方改革チェックリスト、③ 取り組みレポートをメールもしくは、郵送にて事務局まで送付いただきます。
資料提出締切: 2024年9月27日(金)
- ③ レポートを提出していただいた実践企業の中からグランプリ、準グランプリ、各部門(ダイバーシティ推進部門、ワークライフバランス推進部門、働き方改革推進部門)の特別賞を選出いたします。
※グランプリ、準グランプリ、部門特別賞を受賞の企業様には2024年11月19日(火)広島グリーンアリーナ大会議室で開催の「Hiroshima Open Innovation Conference -TSUNAGU広島2024-」のプログラム内で11月19日(火)に「広島ワークスタイルカンファレンス」の表彰式・受賞企業様の事例発表を開催いたします。
※表彰式の会場は広島グリーンアリーナ大会議室となります。
- ④ 2024年11月19日(火)、20日(水)に広島グリーンアリーナで開催の「Hiroshima Open Innovation Conference -TSUNAGU広島2024-」のプログラム内で11月19日(火)に「広島ワークスタイルカンファレンス」の表彰式・受賞企業様の事例発表を開催いたします。

審査基準

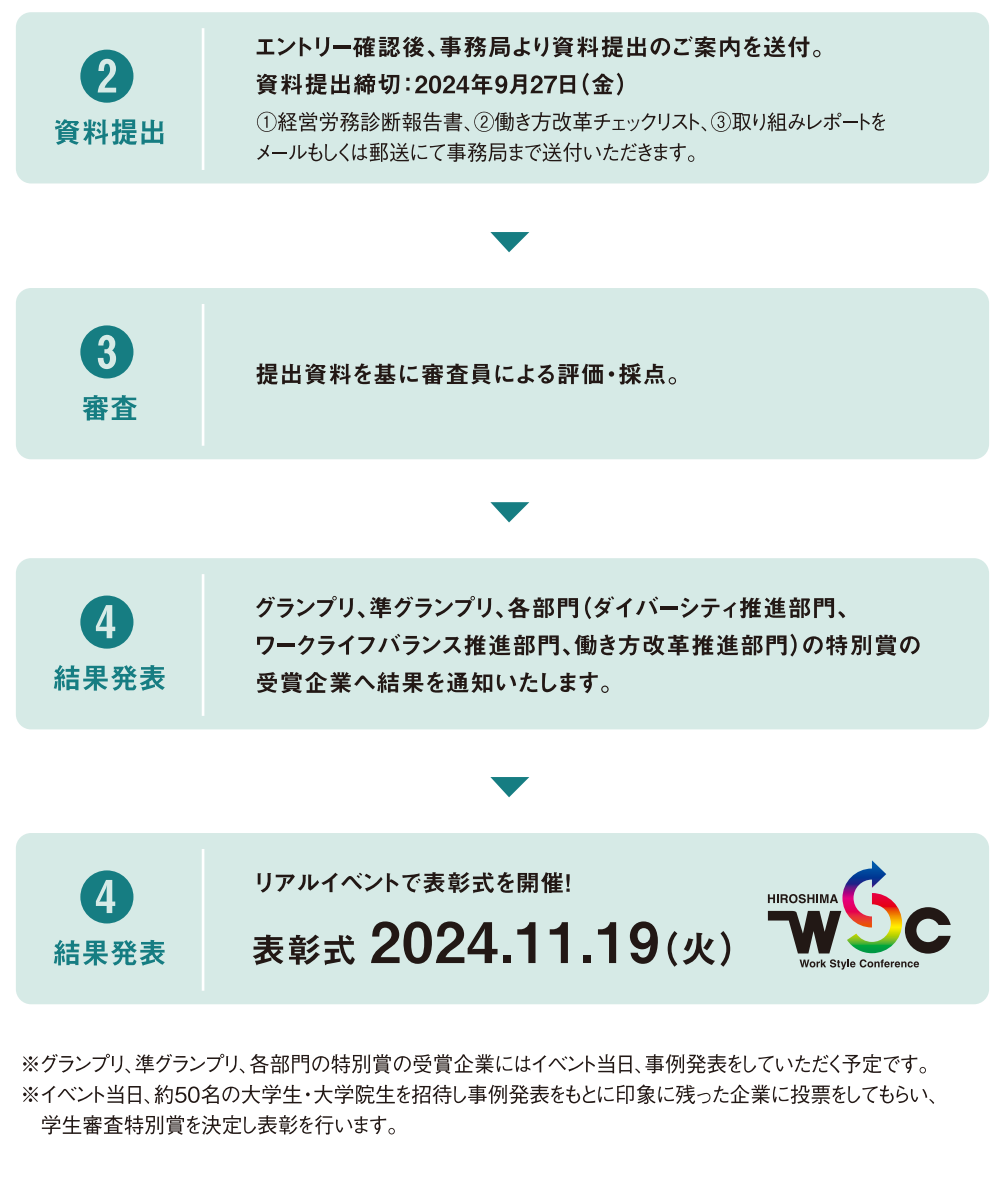
- ① 目的及び課題
経営者の目指すべき理念や方針が明確にありそれに基づく取り組みであるか、経営労務診断等が契機となった取り組みであるか等目的が明確であるか、また、課題分析を的確に行った取り組みであるか。
- ② 実践内容
(1) 取り組みの独自性、先進性(注1)
a 取り組みに、ダイバーシティ推進の観点から見るべき独自性、先進性が認められるか。(注2)
b 取り組みに、ワークライフバランス推進の観点から見るべき独自性、先進性が認められるか。(注3)
c 取り組みに、働き方改革推進の観点から見るべき独自性、先進性が認められるか。(注4)
(2) 取り組みの継続性
取り組みは、一過性のものではなく、組織的、継続的に行われているか。
(3) 取り組みの普遍性
取組は、他社も参考にできる普遍性を持っているか。
- ③ 効果
取組みに、従業員の利用・参加、満足度向上等が感じられるなどの効果が認められるか。
(注1)「取り組みの独自性、先進性」の審査に当たっては、a～cの各観点から採点を行い、a～cのうち最も高い得点をもって、「取り組みの独自性、先進性」の得点とする。
(注2)ダイバーシティ推進の例
女性、障がい者、高齢者、外国人である従業員等多様な従業員のそれぞれの特性を活かした活躍を推進するための制度の創設、人事運用の工夫等に取り組んだ事例
(注3)ワークライフバランス推進の例
仕事と家庭の両立、育児・介護と仕事の両立、がん治療等療養と仕事の両立等従業員の職業生活と家庭生活の両立支援に取り組んだ事例
(注4)働き方改革推進の例
時間外・休日労働の削減、同一労働同一賃金の実現、DX化その他の業務効率化による労働環境の改善等働きやすさの整備や働きがいの向上に取り組んだ事例

実践企業エントリーはこちら

PROJECT FLOW

プロジェクトの流れ

働き方改革に関する各種データ、実践結果を踏まえ、採点・審査を行い、グランプリ、準グランプリ、各部門(ダイバーシティ推進部門、ワークライフバランス推進部門、働き方改革推進部門)の特別賞の受賞企業を決定し、表彰を行うことで、参加企業全体の働き方改革のアップデートにつなげます。



※グランプリ、準グランプリ、各部門の特別賞の受賞企業にはイベント当日、事例発表をしていただく予定です。
※イベント当日、約50名の大学生・大学院生を招待し事例発表をもとに印象に残った企業に投票をしてもらい、学生審査特別賞を決定し表彰を行います。

実践企業エントリーはこちら

EXAMINATION

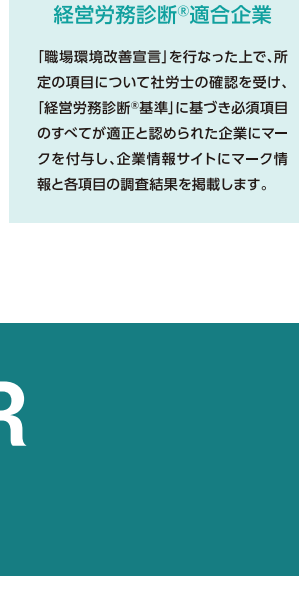
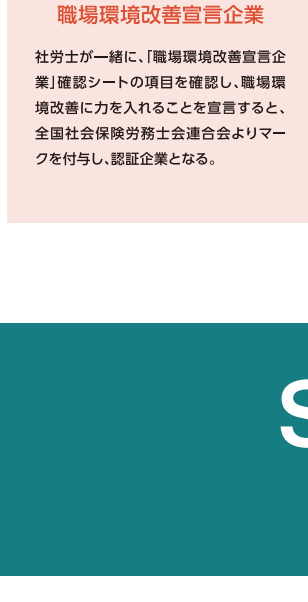
経営労務診断

経営労務診断とは？

全国社会保険労務士会連合会

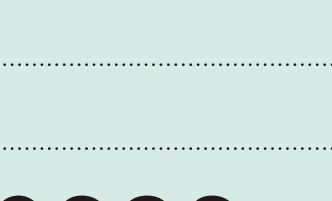
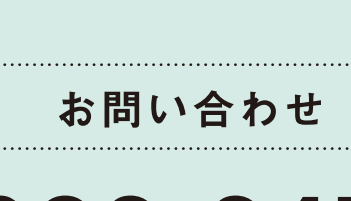
全国社会保険労務士会連合会が、労務コンプライアンスや働き方改革に取り組む企業を支援するため、企業向けに社会保険労務士が診断し、認証マークを発行する「経営労務診断」を行っている。

労働社会保険諸法令の遵守や職場環境の改善に積極的に取り組む、企業経営の健全化を進める企業を社労士が診断・認証する事業であり、職場環境改善宣言企業、経営労務診断「実施企業、経営労務診断「適合企業」の3種類がある。それぞれで基準がことなり、企業の取り組みに合わせて認証を行っている。



SPONSOR

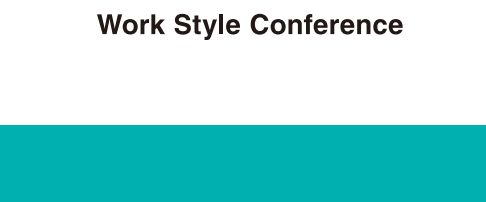
協賛企業



お問い合わせ

TEL: 082-247-6282

「HIROSHIMA Work Style Conference」運営事務局
(中国新聞アド内) 広島市中区宝町5-28 受付時間: 平日/9:30~17:30



【主催】 広島県 社会保険労務士会 中国新聞社
【後援】 広島県 広島県商工会議所連合会 広島経済同友会
広島県商工会連合会 全国労務診断協会